



あいかぎ  
合鍵のケモノ

第3夜

単調な日々の繰り返しのなか、  
帰り道に見かけるアパート2階の角部屋の女性。  
名前も知らない、話をしたことも無い、  
帰り道に挨拶をするだけの、不思議な関係。  
彼女を助けたことがきっかけで  
その女性と話をすることが出来た主人公は、  
夜な夜なその女性とまぐわう夢を見る。

前2話分はこちらから宜しくをお願いします。

『合鍵のケモノ - 第1夜 - 』

[https://www.dmm.co.jp/dc/doujin/-/detail/=/cid=d\\_318337/](https://www.dmm.co.jp/dc/doujin/-/detail/=/cid=d_318337/)

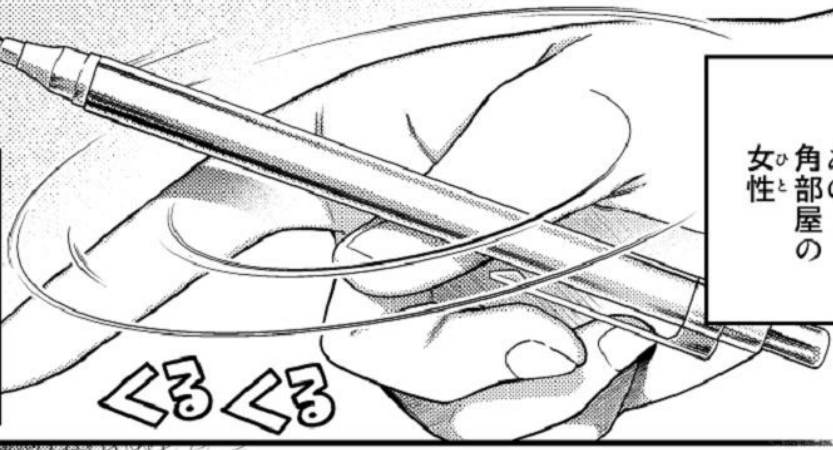
『合鍵のケモノ - 第2夜 - 』

[https://www.dmm.co.jp/dc/doujin/-/detail/=/cid=d\\_335460/](https://www.dmm.co.jp/dc/doujin/-/detail/=/cid=d_335460/)



あいかぎ  
合鍵のケモノ  
第3夜

いつもあの時間には家にいるってことは



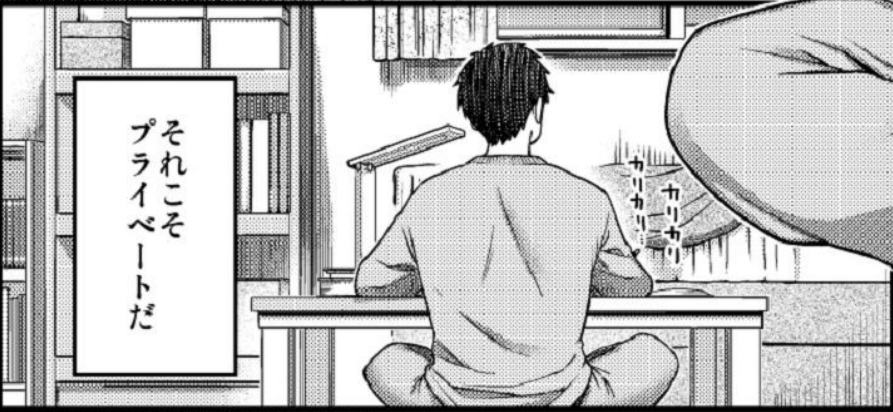
あの部屋の女性

くろくろ



…って詮索することでもないか

在宅かバイトか…  
学生？



それこそプライベートだ



どうしようもないよな…

でも気になってしまふのは



の可能性もあるんだよな…



…『主婦』

# 合鍵のケモノ

あいかぎ

第三夜





なんだで  
かんだで

チャリ  
チャリ

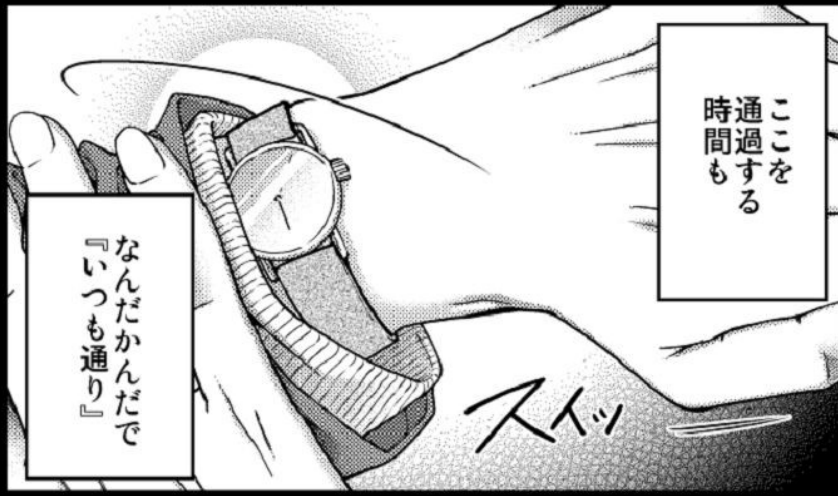
あつという間に  
二週間ほどが  
経ち



課題に追われ

腹減ったなー！

冬休みで  
実家に戻り



ここを  
通過する  
時間も

なんだかんだで  
『いつも通り』

スッ



この道  
通学路を  
通るのも  
大分久しぶりな  
感じで

変な感じだな



閉まってる…

流石に冬場の  
この時間に  
窓は開けない  
よな…



ニッコ

ガラガラ

000

!



わた

わた



…ん？



…いや

ペレペレ

『いつも通り』  
変わらないな…



俺…か？



誰か呼んでる？

なっ…  
何だアレ…



行ってもいいの？

…でも

何か用があるのかな？



ゴク…

— 違っていたらその時だ…!!



でも…

でも…



俺の気のせいかもしれないし…

でもスルーするの…変だし…

ゴク…



夕方だから

流石に声を  
張り上げる  
わけにも  
いなくて…

あの…  
それで  
急なんです  
けど

ギッ…



よかった  
気づいてくれて



今って  
お時間  
ありますか？

え？



助けて頂いた  
お礼もした  
いで…



それなら少し  
お話出来ま  
せんか？

本当？

…あ、  
あま  
…ハイ



あばばっ!

そっ  
そんな

あれは本当  
たまたまで…



んっ

ふわ…



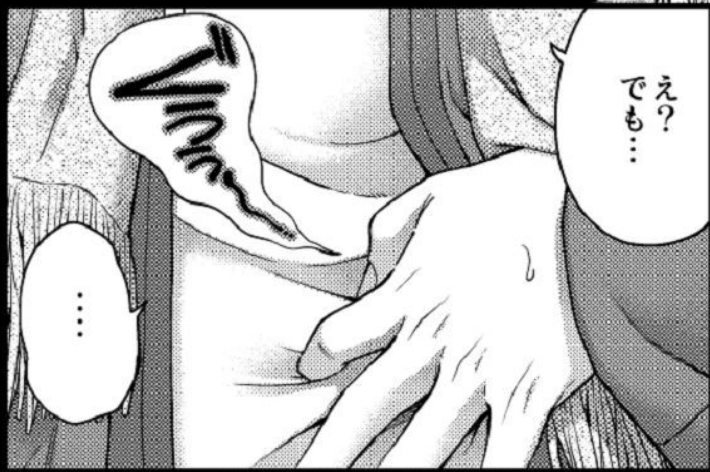
えと…  
そのお…



あの時の…

え…これ  
どういう…  
状況なんだろ

…



え?  
でも…

…



あの…っ

お夕飯  
まだでしたら  
食べていきま  
せんか?



ハイ!

じゃあ…  
少しだけ  
頂きます…

んんん…



荷物は  
スツールの上に  
置いてもらって

手は台所で  
洗ってもらって…

散らかった  
ままで  
ごめんなさい



…あまり  
人の部屋は  
じろじろ  
見るものじゃ  
ないけど…

どこに  
目を向ければ  
いいんだろ…



こんな  
いいんだらう  
か…

少し食べたら  
お暇しよう

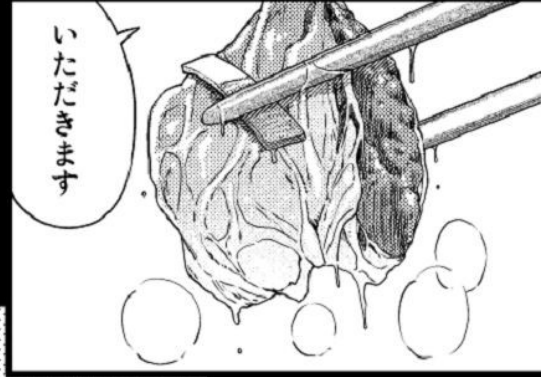


顔見知りとはいえ

直接の接点は  
一度しかないのに

大したものじゃ  
なくて  
ごめんなさい…

お口に合えば  
いいのだけど…



いただきます



おいしい…!

です!

本当?

良かった!



そんなに寝めて  
もらうことなんて  
なかったから

凄く  
嬉しいです

そんな  
大きな  
はまはま



手作りだから  
ちよっと  
心配だったの

とんでもない!



いつも  
コンビニ弁当とか  
だったんで

家庭料理が  
すごく美味しく  
感じます



誰かとお食事なんて  
本当久しぶりで…

ほら、最近  
仕事も買物も  
ネットで済む  
でしょう?

だから  
外との接点は  
まずなくて



今の世の中

隣人が  
どんな人か  
なんて

お互い  
詮索なんて  
しないし



そういえば  
あの時って  
スマホで誰かに  
連絡しなかったん  
ですか？

四六時中  
持ち歩きは  
しないので…

あ…  
確かに…



そんな中で

何かあった時に  
連絡が取れる人が  
いないんだって

年末のことで  
改めて  
思い知って



たまたま  
上を向いた  
時に

発見できた  
だけで…



だから、  
本当にあの時は  
助かりました

ぶがぶが

有難う  
ございました

はいえ!!  
アレは  
俺も勘違い  
とはいえ

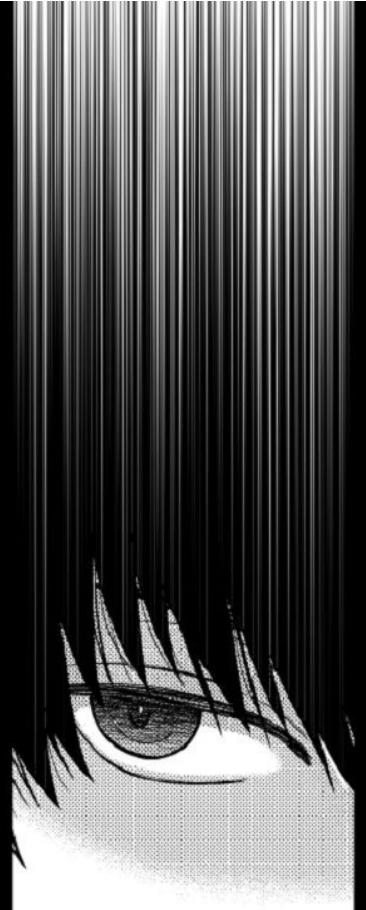


結果的に

ただ、  
人助けできた  
だけのこと



あれは  
「ルーティン」の  
一つだったから



—  
嘘だ。



はっ

大丈夫  
ですか？

あっ…

ルーティン  
の中に

たまたま  
イレギュラーが  
起きただけ…



もじもじ…

あの、  
それで、

よかったら…  
…なんですけど

はい？



お粗末  
様

あっ…

スイマセン…

満腹に  
なったら  
ポーツとら  
しちゃって…



私と  
お友達に  
なって  
もらえませんか？

ガッ...!!



…へ？



ああっ!!  
変な意味  
ではなく!



あ??  
でも昔は  
友達いたん  
ですよ!



でも  
返事を返すのが  
遅れたりして...

疎遠になって  
行って...

えっと  
その...  
あの...



実は  
こんな生活なので  
ろくにお友達も  
作れなくて...



?

なっ...

何が  
言いたいん  
だ...?  
意図が掴めない...

?

?

安全確認  
というか  
生存確認  
というか...

でも  
ほぼ毎日定時に  
あなたに会える  
っていうのは



ツツコミまち?  
それとも  
ボケ...?

カンカンッ

あの、  
カンカンって  
木を鳴らすやつ  
もって...

ああつまり  
あの夕方のこと  
ですか?

そうそれ!

そういう  
感じで...って

ん?

そう、  
そうかな?

.....





そういえば最近

地域見回りの人たちを見なくなりましたね

普通に返されてしまった...



あっ  
それで、さっき言っていたでしょう？  
「コンビニ弁当とかパンばかり食べている」

あ...  
ハイ...



その、良かったら

うちに夕飯、食べに来ませんか？



...



話し相手が欲しくて...

ダメですか？



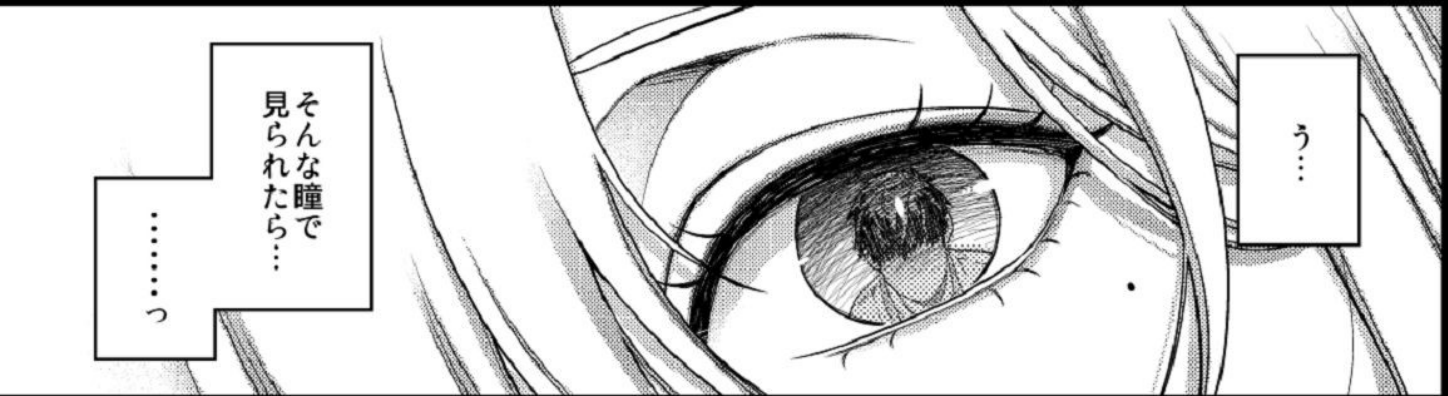
危ないん…  
ですか？



危なくない  
ですか？

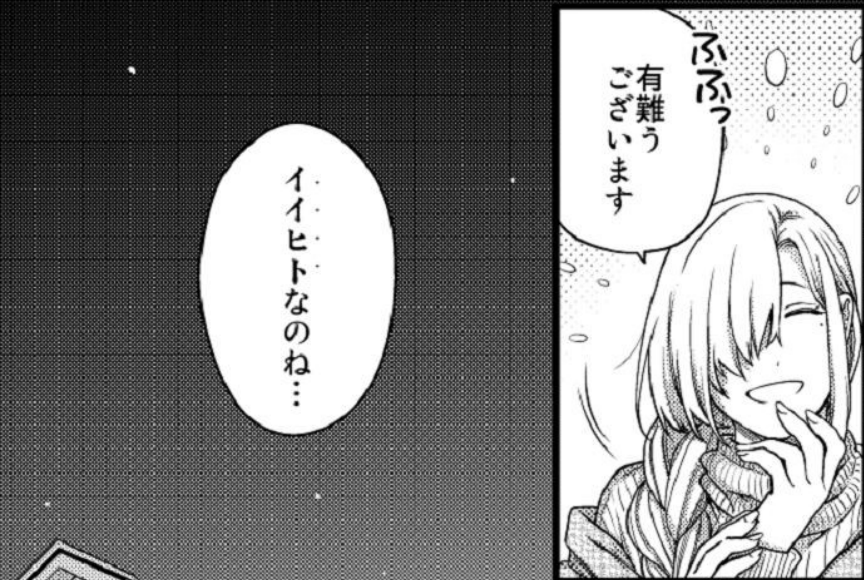
でも俺  
本当つい先日  
話したばかりの  
見知らぬ一般人  
ですよ？

ガ  
ガ  
ガ



そんな瞳で  
見られたら…  
……っ

う…



イ・イ・ヒトなのね…



ふふっ  
有難う  
ございます



イ…イエ…

大丈夫  
デスケド…

ア  
ト  
ッ



話が  
渋滞している…

食事に限らず

まるで—

本当

いつでも  
いらして下さいね



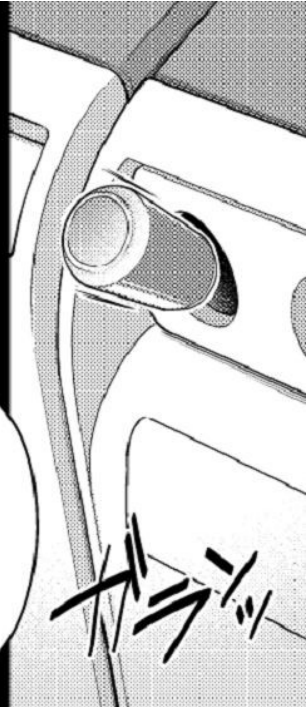
漫画や  
ドラマの  
ような  
展開だ

人の付き合い  
なんて  
その場限りの  
ことが大半で

道端で人助けしても、  
その後何十年も  
関係を持ち続ける  
ことなど  
極稀なことだ

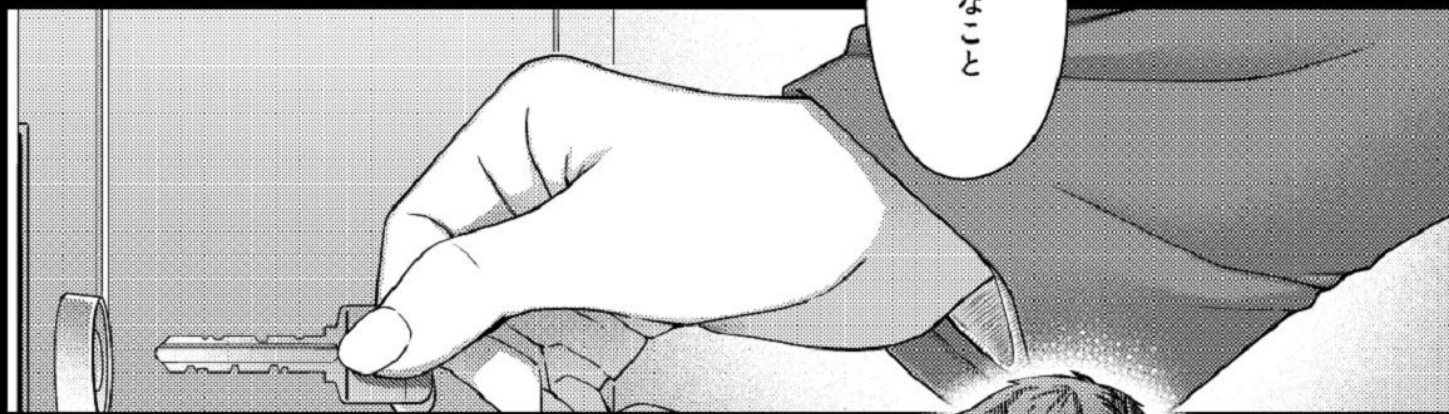
俺は今、  
その『極稀』に  
遭遇しているんだ





あるんだなあ

そんなこと



こんな都合のいい話

夢でも見ているんじゃないかな







だってや  
だつて…

ふふっ  
どうしました?  
変な顔をして

え?

俺今:  
家に向かつて  
歩いてたよな?

あ:  
あれ…!?

ギョッ!

まさか無意識に  
ここに戻って  
きちゃった  
…のか?



そうだ  
お風呂にする?  
ご飯にする?

夏服…

ほら  
早く入らないと  
蚊が入っちゃう  
ますよ



だって—

あ!!  
ドラマや  
漫画じゃ  
ないので  
「それとも私?  
なんて  
聞きませんよ」

から  
から



ビクッ!

お帰りなさい!

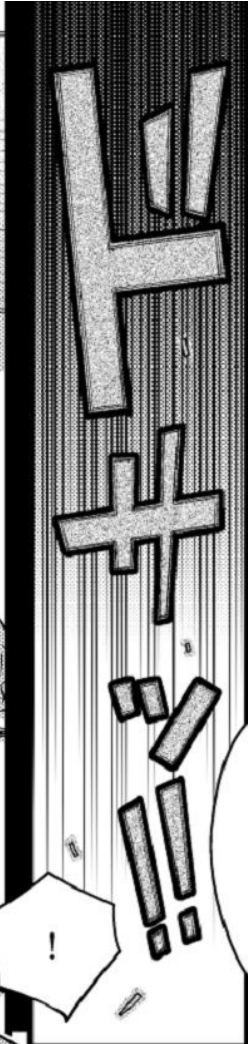
今日も  
時間通りですね

キョッ!



私が君を  
食べちゃうん  
ですから…?

ギシ…



聞くまでもなく

す…



緊張しないで?

ここはもう  
自分の家だと  
思ってますよ

谷

—そうだ

フム

前回の時も

彼女の家に  
行った時に

ふふっ…  
半立ちって  
ところかしら？

あす  
あす

…あつ

こんな夢を  
見たんだった

アハハ





さきつぽ  
いじいじ  
されるの  
好きなんです？

硬くなって  
きた...♡

カー  
カー

ピクッ  
ピクッ

そい  
のやっ  
っ

ギ...

いいんですよ  
隠さなくても



このあと  
包み隠さず  
さらけ出しちゃう  
んですから♡

ゴッ  
ゴッ









ガクガクッ

ガクガクッ

あらあら？

だんだん  
先っぽから

んんん...

別の味が  
してきました  
ね...？

んんん

んんん

んんん



ちゅぽん

ちゅぽん

それとも  
こう？

ちゅぽん

んんん



んんん

うっ...

ちゅぽん

ちゅぽん

ちゅぽん

くっ...



んんん

スロオ

こんな感じが  
いいですか？

んんん



んんん

あ...  
もっ!!

ちゅぽん

んんん





ストン...  
ストン...

射精<sup>だ</sup>するときは一  
言仰って下  
さいね？

お口からでも  
いいんですけど...

女中

ギ...

折角なら

こっちで  
食べたいので...  
♥



アホオ...



シムクデ

ちゅーちゅー

ちゅーちゅー

シムクデ

シムクデ

シムクデ

シムクデ

おはっ...

んっ...

ん...

はっ...

はっ...

はっ

はっ...

はっ...

シムクデ

シムクデ

シムクデ

シムクデ

シムクデ

シムクデ



ほら  
見てみますか？

あなたの  
生殖器が

ムムムム  
ムムムム

ムムムム  
ムムムム  
ムムムム

私に  
飲み込まれて  
いるところを

私を  
買っている

…という方が  
いいですか？

あ…  
それとも

…っ

ムムムム

ムムムム

ムムムム

ムムム





あらあら？

震えて  
来ました？

解りますよ  
…だって

私達



いま一つに  
繋がって  
いますから

ニヤニヤ…

動きたい  
ですよ？



はっ…

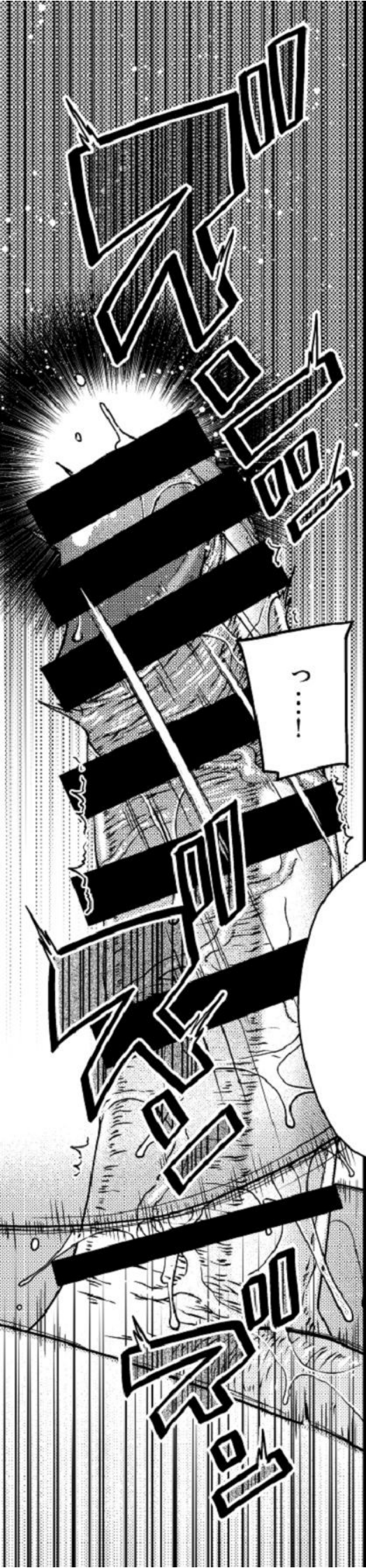
出し入れ  
したい  
ですよ？

はっ…

そんな  
欲にまみれた  
思考が

全部伝わって  
くるようで…





ちん...

緩められる時は

挿入る時は

ちん  
ちん  
ちん  
ちん  
ちん  
ちん  
ちん  
ちん

ちん  
ちん  
ちん  
ちん  
ちん  
ちん  
ちん  
ちん







かき回して♥

ねえもっとな

突激いく♥

重さで根元まで  
飲み込まれるっ!!



ソレ...♥

舌先の  
動き...

とっっても  
感じちゃう♥



はっ

はっ...

はっ

はっ

はっ

だっ...  
だんだんっ

ペースが  
上がって  
き...た?

いきそう  
なの?

ぐちゃまほ

ぐちゃまほ

ぐちゃまほ

ぐちゃまほ

ぐちゃまほ

ギッ

ギッ

ギッ

ギッ

ギッ





ビク  
ビク  
ビク

あ  
あ  
あ

あ  
あ  
あ

あ  
あ  
あ

あ  
あ  
あ

あ  
あ  
あ

あ  
あ  
あ



ビク  
ビク

ビク  
ビク

あ  
あ  
あ

はー…

はー…

はあ…

待ってって  
言ったのに…  
♥



こんな  
中途半端な  
絶頂じゃあ

全っ然

マンゾク  
出来ない…  
♥



アナタもほら  
まだまだ全然  
でしょ？

まさか  
これで終わりに  
するわけ

ないわよね？

ド  
ク  
ロ  
ド



ふふっ  
まだまだ  
硬さを  
キープして…

それで  
いいのよ

出がらしに  
なるまで

はっ…

絶頂させて  
あげる

んっ

んっ

んっ

んっ

ふふっ  
すっごい  
卑猥な水音 ♡

中出しした  
精液を出さず  
に  
続けざまに  
SEXって

なんて  
いやらしい  
音が出るんで  
しょうね

愉悦感

独占欲

念入りに  
こすりつけて

俺のモノだと  
主張している  
ような





イッちゃ…ん…ん

ん

イッ

ん

あ…ん

ん

ん



アハハハ

アハハハ

アハハハ

アハハハ

アハハハ

アハハハ

アハハハ

アハハハ

アハハハ

アハハハ

アハハハ

アハハハ

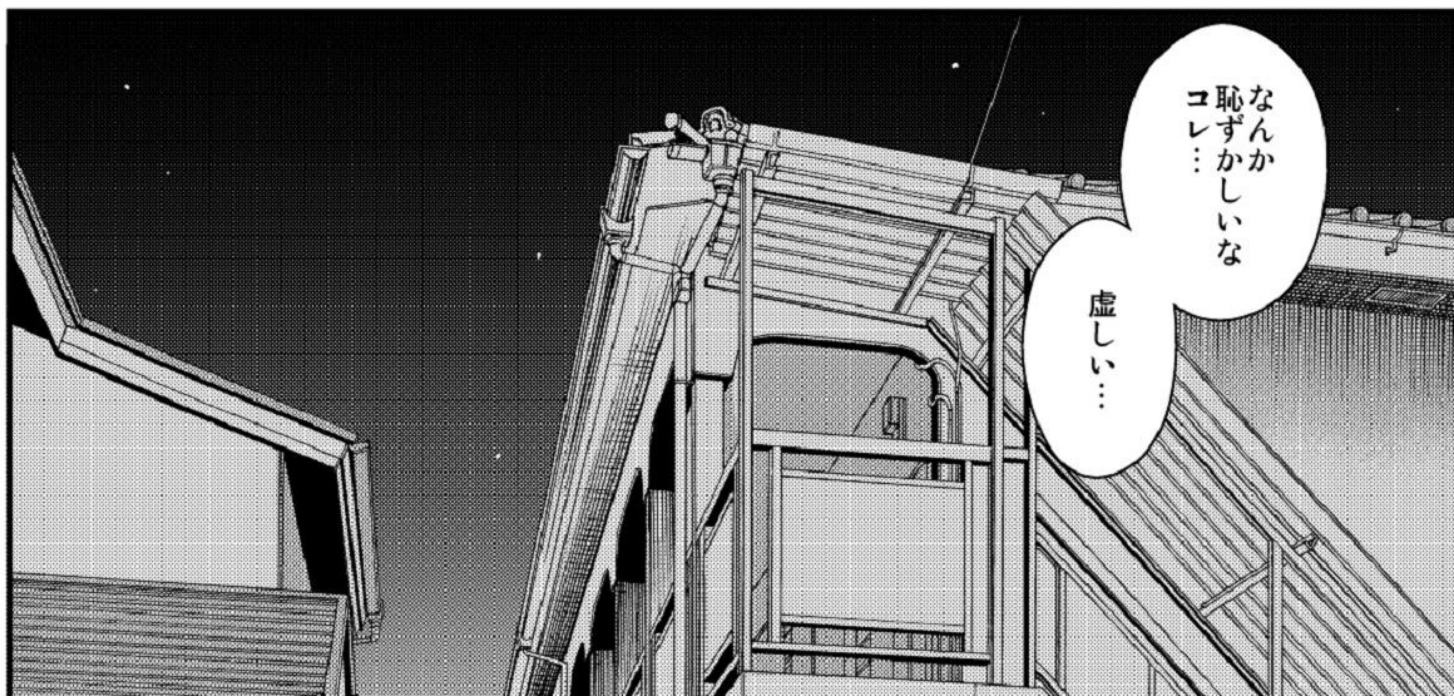
アハハハ

アハハハ

アハハハ

アハハハ

またいつでもいらして下さいね



こんにちは、日吉ハナです。

前2作を読んで下さった方は有難う御座います。約2年近く間が空いてしまいましたがようやく続きを制作することが出来ました。お待たせして申し訳ありません。

さて今回は「第3夜」。  
今回は制作に2年分間が空いてしまったこともあり、日常パート(?)的なお話にしました。とはいえ今回のみでも楽しめる内容を心がけました、主にHページのところとかが…ゴゴゴゴ…前半と後半で落差をつけたかったという挑戦。

そして、折角ならと過去描いたことのないページ数に挑戦してみました。漫画部分だけで約50ページ…どうしてこうなった…というのも、そろそろ「2階角部屋の女性はどういう人なのか」という説明をいれなくてはならないなと思った前半パートのページ数よりHページが少ないのは如何だろうかということで、少なくとも同等かそれ以上が欲しいという流れで今回のページ数となりました。

きっと、もっと削れるところや違った表現、魅せ方が有ったかもしれませんが、今はこれで満足です。(完成後見直して頭を抱える未来が見える)次回以降はもっと腕を磨きつつお話を進めていきたいと思います!

ご意見、ご感想など頂けると励みになります。何とぞ…!以降もスケベな物が作れたらと思っていますので今後もどうぞよろしくお願いします!

ではまた次回、第4夜で…

日吉ハナ

足先まで描いていました。



2025年C106頒布 ポストカード



*Fana  
Fiyashi*

